

議事要旨

①会議名称：哲学委員会（第24期・第2回）・合同分科会・哲学委員会

②開催日時：平成29年12月9日（土）10:00-12:00

③開催場所：日本学術会議 5-A（1）会議室

④出席者：藤原聖子（第一部副部長）戸田山和久（委員長）岡田真美子（真水 幹事）
小田部胤久（幹事） 安藤泰至 石田美紀 和泉ちえ 一ノ瀬正樹 伊藤邦武 上原
麻有子 香川知晶 梶原三恵子 加藤隆宏 木村敏明 熊野純彦 氣多雅子 河野
哲也 小島毅 酒井邦嘉 佐藤弘夫 佐野みどり 下田正弘 鈴木晶子 武田宙也
田坂さつき 巽孝之 土田健次郎 土屋太祐 土井健司 豊田光世 永井由佳里
納富 信留 野家啓一 森田美芽 横山広美 吉水千鶴子 渡辺裕 渡邊義浩

⑤合同分科会議事要旨

（1）会員・連携会員の自己紹介／活動説明

- ・連携会員に対して哲学委員会の構成・年間スケジュールの説明があった。
- ・幹事会について藤原第一部副部長から今期活動の柱について説明があり、ゲノム編集に関して哲学委員会としても取り組んでほしいという意見があった。

（2）分科会の役員選出と活動方針に関する討議

（3）討議内容の報告

- ・芸術と文化環境分科会：佐野みどり委員長、石田美紀副委員長、武田宙也幹事を選出。これまで活動を踏まえて今後の方針を検討してゆく。
- ・古典精神と未来社会分科会：小島毅委員長、納富信留副委員長、吉水千鶴子幹事を選出。岩波ジュニア新書 知の航海シリーズの出版、23期成果の発出を行う。
- ・いのちと心を考える分科会：田坂さつき委員長、香川知晶副委員長、横山広美幹事を選出。今期学術会議全体のテーマでもある「ゲノム編集」を柱に活動する。
- ・哲学・倫理・宗教教育分科会：河野哲也委員長、森田美芽副委員長、木村敏明幹事を選出。中等教育での「考える力」を促す哲学教育の展開、高等教育における参照基準の再検討、大学院教育と新しいキャリアパスの開発に取り組む。

（4）その他

- ・2023年開催予定の第25回WCP世界哲学会議に日本が立候補するので、その実現に向けての検討をする連絡媒体を設け、学術会議の協力を仰ぎたいという要請があった。
- ・公開シンポジウム「恐怖を哲学する—フィアー・ホラー・テラー—」
共催：日本哲学系諸学会連合、日本宗教研究諸学会連合
平成29年12月9日（土）13.30-17.00 ・日本学術会議講堂

[付記：参加130名で盛会であった。一般聴講者、特に大学生の参加が多かった]

哲学委員会議事要旨

- ・今期の哲学委員会は、藤原、戸田山、小林、岡田、小田部、分科会委員長の佐野、小島、田坂、河野、哲学系諸学会連合から野家、宗教研究諸学会連合から島菌が加わり結成されることが確認された。
- ・野家委員から、2023年WCP世界哲学会議に向けて、対応する分科会を哲学委員会の中に設置してほしいという提案があった。
- ・それにとまって FISP(2018年WCP北京大会)海外派遣(1/5㍻切)の申請もする。

- ・次の会合は4月の総会第1日目の夕刻を予定。

以上（文責 岡田）